

磐 越 自 動 車 道

上 川 地 区 橋 梁 一 般 図 作 成

特 記 仕 様 書

令和 6年 11月

東日本高速道路株式会社
新潟支社 新潟工事事務所

第1章 総則

1-1 履行内容

1-1-1 調査等名 磐越自動車道 上川地区橋梁一般図作成

1-1-2 路線名 東北横断自動車道 いわき新潟線

1-1-3 履行箇所
自) 福島県耶麻郡西会津町野沢 (STA 723+38)
至) 新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (STA 943+24)
自) 新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (STA 519+19)
至) 新潟県東蒲原郡阿賀町津川 (STA 523+35)

1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数 量	備 考
橋梁一般図作成	11案	
仮設構造物設計	2断面	

1-1-5 履行期間

本業務は、共通仕様書1-1-3「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書（本特記仕様書様式—1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得日の翌日から480日間まで

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得日の翌日から60日間まで

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という）は、令和6年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-1-2-4「テクリスへの登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

1-4 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 「資料の貸与」に示す貸与資料は、下表のとおりとする。

ただし、履行期間中の調査等業務について、その成果品等の貸与予定日は契約締結日の翌日から7日以内とする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合の取扱いが監督員と受注者で協議の上、決定するものとする。また、設計を行うため資料の復元等を要する場合は、監督員と協議し定めるものとする。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
管理用図面		契約締結日の翌日より7日以内	電子データ
概略設計成果品	平成29年度 新潟支社管内 道路構造検討業務	契約締結日の翌日より7日以内	電子成果品
概略設計成果品	磐越自動車道 施工計画検討 業務	契約締結日の翌日より7日以内	電子成果品

1-5 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20 「受注者相互の協力」の「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知するものとする。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
磐越自動車道 上川地区測量業務	令和6年10月9日～ 令和7年12月2日	(株)エイテック	東日本高速道路(株)	
磐越自動車道 上川地区土質調査	令和6年10月24日～ 令和8年2月15日	基礎地盤コン サルタンツ(株)	東日本高速道路(株)	

1-6 部分使用

共通仕様書 1-36 「部分使用」の規定に基づき部分使用を請求する内容及び使用時期は下表のとおりとする。

内容	使用開始予定時期	使用理由
橋梁一般図作成 杉坂沢橋 袖遅沢橋 舘ヶ島橋 牧野橋 大平橋 常浪川橋 仮設構造物設計 杉坂沢橋 袖遅沢橋	令和8年1月末	別途実施する調査等業務で使用するため

1-7 計画工程表

1-7-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-14-1「作業計画書の提出（２）計画工程表」に示す作業計画書中の計画工程表の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者で協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1-4「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1-9-3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、および共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討し、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
構造物設計	現地踏査	
	橋梁一般図作成	橋梁毎に記載
	仮設構造物設計	杉坂沢橋、袖遅沢橋
	設計打合せ	

1-7-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、調査等打合簿（共通仕様書 1-4号）に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-30-1「契約変更」に準じた協議のうえ、必要に応じ共通仕様書 1-14-3「変更作業計画書」に基づき「変更作業計画書」を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは監督員と受注者で協議の上定めるものとする。

1-8 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-22「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等を除く）に受注者へ返送するものとする。

1-9 工事記録情報の作成及び提出について

受注者は共通仕様書 1-44-1「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」へデータ入力を行うものとする。また、業務完了までに「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式-2）を完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情

報「チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

工事記録収集システムに関する問合せ先は、当社が協定締結した「保全点検業務等の実施に関する協定」に規定する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 橋梁一般図作成

橋梁一般図作成は次に示すとおり行うものとする。

対象橋梁	橋長	地形条件	備考
杉坂沢橋	200m超 500m以下	急峻山地部	
袖遅沢橋	50m超 200m以下	急峻山地部	
土倉橋	50m超 200m以下	急峻山地部	
舘ヶ島橋	200m超 500m以下	山地部	
小島橋	50m超 200m以下	山地部	
滝沢川橋	50m超 200m以下	平地部	
牧野橋	200m超 500m以下	平地部	
大平橋	200m超 500m以下	山地部	
立岩橋	50m超 200m以下	平地部	
常浪川橋	200m超 500m以下	平地部	
深沢川橋	50m超 200m以下	山地部	

2-2 仮設構造物設計

仮設構造物設計とは共通仕様書5-7-2「計画設計」に基づき下表に示す対象箇所の施工方法を比較検討し、立案した仮設構造物の施工方法の検討、概算工期、概算工費等を算出するものとする。なお、検測数量については断面とし、変更が必要な場合は監督員と受注者との協議の上定めるものとする。本設計は次に示すとおり行うものとする。

地点番号	対象箇所	構造物種別	備考
1	杉坂沢橋（林道大倉峠線～小出トンネル福島側坑口）	仮栈橋	
2	袖遅沢橋（小出トンネル新潟側坑口～袖遅沢橋）	仮栈橋	

2－3 成果品

成果品（報告書）の表紙は、薄青色（色番号S P 2 7 8）、黒文字製本とする。

2－4 設計打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査を含め6回とする。打合せの検測数量は1式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても打合せ費用の変更は行わないものとする。ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要が生じる場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上定めるものとする。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 新潟支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)

監督員 _____ 殿

受 注 者
管理技術者 _____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名			
調 査 等 名			
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。